

平成29年度の主な事業

第8次総合計画の目指す都市像「幸せつながる健幸都市安城」の5つの要素である「健康」、「環境」、「経済」、「きずな」、「こども」に沿って紹介します。



健康

生涯にわたり心身ともに
健康にすごせるまち

- 市民が主体的に健康づくりに取り組める環境整備等(1935万円)
- ソフトボール場A球場・周辺園路の改修等(4億3702万円)
- 体育館の大規模改修、備品の更新等(18億5550万円)



環境

くらしの質を高める
持続可能なまち

- 木づかいイベント・エコキャップ甲子園の実施(290万円)
- 市道里荒畑5号線の用地取得費等(1億1400万円)
- (仮称)明本公園の整備(7200万円)



経済

地域の魅力、潤いと
活力あふれるまち

- まちなか賑わい創出・アンフォーレオープン関連経費(7004万円)
- アンフォーレ証明・旅券窓口センターの開設(1817万円)
- (仮称)食と農の祭典in安城の開催(1000万円)
- 安城ビジネスコンシェルジュ(ABC)の開設(4496万円)



きずな

人々が優しくつながり、
支え合う安全安心なまち

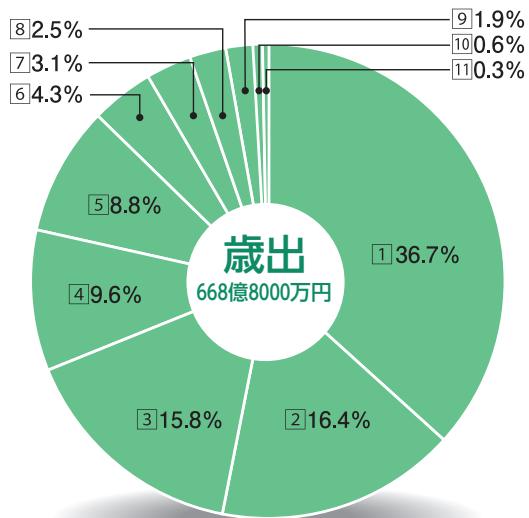
- ケンサチグランプリで選考した事業への補助(1200万円)
- 追田排水区内水対策の実施(4億1100万円)
- 防災倉庫・資機材・備蓄物品の配備等(6250万円)
- 文化センターの大規模改修等(7億5756万円)
- 高齢者の実情に応じた介護予防・生活支援の総合的サービスの提供(1億8938万円)



こども

子どもたちを
社会で豊かに育むまち

- “未来・夢”中学生議会の開催(137万円)
- 和泉保育園の改築(3億48万円)
- (仮称)子ども発達支援センターの整備等(12億145万円)
- 新生児視覚検査・産後ケア等のサービスの提供(2864万円)
- 教育展の開催(1040万円)



歳出の内訳

①民生費	245億3220万円
②教育費	109億4500万円
③土木費	105億8087万円
④衛生費	64億85万円
⑤総務費	58億6112万円
⑥公債費	28億5674万円
⑦消防費	20億9130万円
⑧農林水産業費	16億8136万円
⑨商工費	13億87万円
⑩議会費	4億2017万円
⑪その他	2億952万円

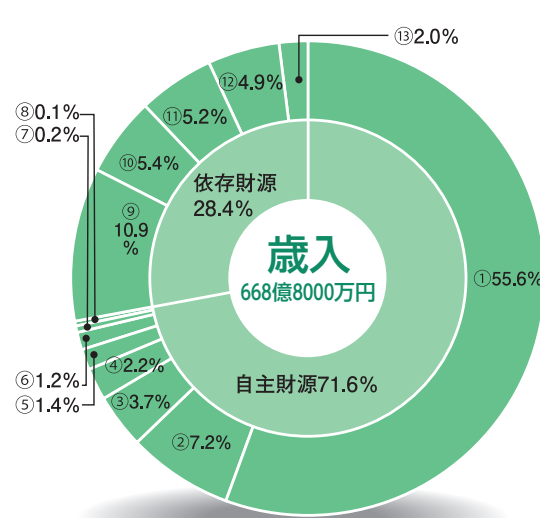
住民1人当たりの歳出(35万7750円)			
①民生費	13万1226円	⑦消防費	1万1187円
②教育費	5万8546円	⑧農林水産業費	8994円
③土木費	5万6599円	⑨商工費	6958円
④衛生費	3万4239円	⑩議会費	2248円
⑤総務費	3万1352円	⑪その他	1120円
⑥公債費	1万5281円		

※3月1日現在の人口18万6946人で算出。

公営企業会計(水道事業)		
会計名	予算額	前年度比
収益的支出	29億1500万円	-1.2%
資本的支出	16億9700万円	+16.5%
計	46億1200万円	+4.7%

重要管路や老朽管の布設替等を行うほか、北部浄水場の浄水施設を整備することから前年比4.7%の増額とされています。

公営企業会計



歳入の内訳

自主財源	①市税	371億9417万円
	②繰入金	47億8414万円
	③諸収入	24億5488万円
	④繰越金	15億円
	⑤使用料及び手数料	9億6330万円
	⑥分担金及び負担金	8億306万円
	⑦財産収入	1億816万円
依存財源	⑧寄附金	6000万円
	⑨国庫支出金	73億1125万円
	⑩県支出金	36億3504万円
	⑪地方消費税交付金	35億円
	⑫市債	32億8600万円
	⑬その他の依存財源	12億8000万円



▲開館に向け建設が進むアンフォーレ(3月7日撮影)

特別会計		
会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	175億4200万円	+0.3%
土地取得	100万円	0.0%
有料駐車場	2億4000万円	0.0%
下水道	45億5800万円	+3.0%
農業集落排水	7500万円	+15.4%
桜井駅周辺特定土地区画整理	25億4400万円	+8.3%
介護保険	99億5700万円	+9.5%
後期高齢者医療	20億3700万円	+9.2%
計	369億5400万円	+4.0%

国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療は、高齢化の進展等により増額をしています。介護保険事業では、総合事業を開始し高齢者の実情に応じた介護予防や生活支援のサービスの充実を図ります。特別会計全体では、前年度比4.0%の増額としています。

特別会計

一般会計

平成29年度は、市制施行65周年を迎えるとともに、アンフォーレのオープニング元年となるほか、周年を迎える事業等が重なる節目の年となります。当初予算では、これらの事業に必要な経費を計上するとともに、第8次総合計画の目指す都市像「幸せつながる健幸都市安城」の実現に向けた事業を中心に予算編成をしました。

◆歳入 市税は前年度より6.3億円増の371億円余を計上。不足財源は基金や市債により対応します。財政調整基金取崩額は、前年度より2億円減の20億円としています。

◆歳出 度から60億円余減の668億円余となりましたが、市政で初めて700億円を超した前年度に次ぐ大規模な予算となっています。

当初予算が決まりました

平成29年度の

